

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-072476

(43)Date of publication of application : 17.03.1995

(51)Int.Cl.

G02F 1/1335  
F21V 8/00

(21)Application number : 05-218568

(71)Applicant : HARRISON DENKI KK

(22)Date of filing : 02.09.1993

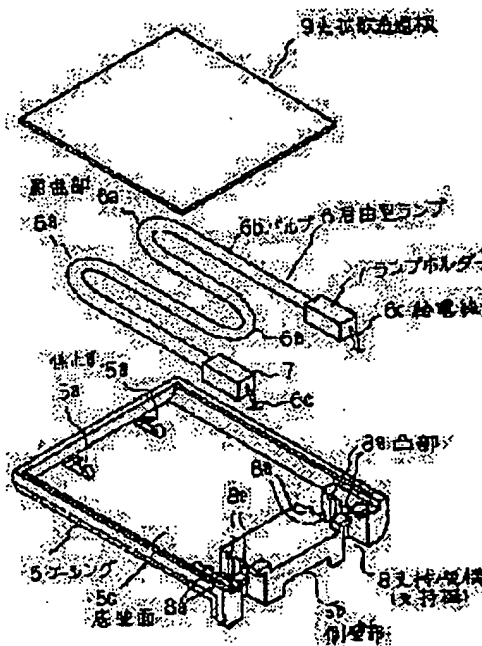
(72)Inventor : NOGUCHI HIDEHIKO  
NAKAMURA HIROKAZU

## (54) ILLUMINATION DEVICE

## (57)Abstract:

**PURPOSE:** To provide the illumination device which can be produced and assembled at a good yield, has high reliability occurring in a constitution field at the time of use and is applicable to a back light.

**CONSTITUTION:** This illumination device is constituted to include a casing 5 which is openably formed with a front surface, a flat planar curvilinear type discharge lamp 6 which is arranged within the casing 5, lamp holders 7 which consist of elastic materials mounted and arranged on the power feed terminal side of the curvilinear type discharge lamp 6, a pair of supporting mechanisms 8 which fit and support these lamp holders 7 by sandwiching the lamp holders with casing side wall parts 5b and a diffusion transmission plate 9 which is freely attachably and detachably mounted in the aperture of the casing 5. The illumination device described above is constituted to the mechanism of sandwiching and supporting the device by the surfaces formed with projecting parts 7a, 8a on at least either (or both) of the surfaces to be sandwiched of the lamp holders 7 and the surface to be sandwiched of the supporting mechanisms 6.



BEST AVAILABLE COPY

## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

BEST AVAILABLE COPY

(11) 特許出願公開番号

〈43〉公開日 平成7年(1995)3月17日

(54) 【発明の名称】 照明装置

9a 菱形電線

9b 菱形電線

9c 菱形電線

9d 菱形電線

9e 菱形電線

**BEST AVAILABLE COPY**

(3)

から成るランンプホルダーの両外側面（図4の裏面）を凹凸形状に形成し、これを支持機構（もしくは支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面の凹凸部を、支持機構（もしくは支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10007) なお、前記支持機構の両側面、もしくはランンプホルダーの両外側面の凹凸形状は、外形が概ね「U」字形である。前記支持機構（または支持部）の両側面、前記ランンプホルダーの両外側面と、相互の凹凸部が互いに嵌合するように構成することである。

10008) 以下図1～図6を参照して本発明の実施例を説明する。

10009) 図1、図2および図3 (a)～(c)は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図3 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10010) 図1は本発明に係る照明装置の分解斜視図であり、図2は合成樹脂製の凹凸部を形成する凹凸部を形成している。図3 (a)は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図3 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10011) 図1は本発明に係る照明装置の分解斜視図であり、図2は合成樹脂製の凹凸部を形成する凹凸部を形成している。図3 (a)は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図3 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10012) 図2は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図3 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10013) 図3 (a)～(c)は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図3 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10014) 図4は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図4 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10015) 図5は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図5 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

(4)

などが大抵に低減し、機械的な信頼性の向上にも大きく寄与する。なお、前記ランンプホルダー7の形状は、方形（図5の例）に制約されるものではなく、たとえば、円形としてもよい。

10014) 実施例2  
図4、図5および図6 (a)～(c)は、屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図4 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10015) 図4は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図4 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10016) 図5は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図5 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10017) 図6は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図6 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10018) 図7は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図7 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10019) 図8は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図8 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10020) 図9は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図9 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

10021) 図10は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図10 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。


10022) 図11は、平面状の屈曲型放電ランプ2の両端部をそれぞれ図11 (a)～(c)の形状に形成し、これを支持機構（支持部）に嵌合させる。前記ランンプホルダーの両外側面を凹凸形状に形成し、これを支持機構（支持部）の両側面と部分的に押圧接合させるように構成したことを特徴とするものである。

(9)

の高い照明装置の供給を可能とする。

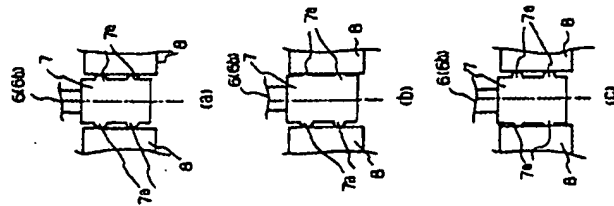
【図1】本発明に係る照明装置の展開斜視図。

7 ランゲルダ-

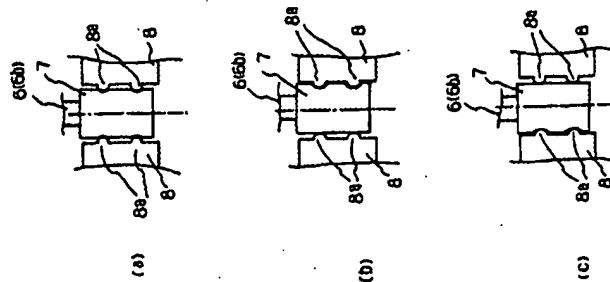


(7)

【圖 6】



(8)



【手続修正書】  
【提出日】平成 6 年 4 月 18 日  
【手続修正】  
【修正対象登録名】図面  
【修正対象項目名】図 3  
【修正方法】変更  
【修正内容】  
【図 3】

BEST AVAILABLE COPY